

平成 24 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	サンフレッドみわ・児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市門屋字野崎95番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,862,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造2階建 ◇敷地面積:1,846.75㎡ ◇延床面積:674.92㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、図工室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場 ※障害者センターと合築で事務室ほか共用部分あり		

●利用状況

		H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	9,973	11,814	9,706	11,726	10,659
	移動児童館利用者数	838	896	1,115	1,021	1,214
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	18	13	24	15	17
	開館日数(単位:日)	151	157	152	157	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、正職員(1名)、嘱託・臨時職員(2名)。 ③「児童センターおたより」「子育てカレンダー」を配布。中日ホームニュースに事業案内掲載、児童館ホームページ月2回更新 ふりあネット登録 ④苦情・クレーム無し。保護者と連絡を取り合い、利用者の要望を理解し運営。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②おもちゃの消毒、破損修理 ③使用していない部屋の消灯、こまめな点検を実施。エアコンの節電、消耗品のリサイクル・リユースに努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。消防計画作成、避難訓練実施、不審者対応のマニュアルの徹底

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	①平成25年2月5日～7日 ②平成25年2月5日～9日 ①幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。回答者数37人(回収率100%) ②センターを利用した小学生にアンケート(無記名)を実施。回答者数46人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	①保護者アンケート ○職員について ・あいさつ 満足81%、ほぼ満足19%、普通、やや不満、不満 各0% ・言葉遣い 満足81%、ほぼ満足19%、普通、やや不満、不満 各0% ・対応 満足76%、ほぼ満足24%、普通、やや不満、不満 各0% ○施設について ・整理整頓 満足70%、ほぼ満足27%、普通3%、やや不満0%、不満0% ・使いやすさ 満足73%、ほぼ満足22%、普通5%、やや不満0%、不満0% ②児童アンケート ○児童センターの好きな所、楽しかった行事(上位3つ) ゲーム ドッジボール たつきゆう ○児童センターに来ることができる曜日 火曜9人、水曜15人、木曜8人、金曜10人、土曜33人、日曜15人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・要望 ⇒回答 おもちつきが復活してほしい、子どもだけでなく、お母さんも一緒に運動したい ⇒子どもたちの様子や母親のニーズに答えているいろいろやっていきたい。 駐車場にラインがあるといい。 様式トイレがほしい。 ⇒岐阜市へ要望する。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<input type="checkbox"/> 幼児の利用が増加した 幼児クラブ 87回実施(264人増加) 自主運営活動の支援 平成23年度下半期0回実施→平成24年度下半期5回実施 <input type="checkbox"/> 施設環境設備に努めた ・壊れたおもちゃを利用者の方に教えていただけるよう貼り紙をした。また、申し出のあった物について、すぐに修繕した ・おもちゃの入れ替えを随時行い、安全・快適に楽しむことができるよう努めた
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<input type="checkbox"/> 岐阜市の子育て支援サイト「ぶりあネット」に登録申請をした
今後の取組み	<input type="checkbox"/> 予算、職員数に限りがある中、児童センターの目的を達成し、事業をより発展させるために ・母親クラブ、保護者と円滑に協力できるよう相互理解に努める ・子ども達の豊かな遊びが展開できるように、見守りと心づかいに努める

●所管課の意見

<p>児童センターのおたより発行・ホームページや移動児童館事業を行い、広報活動や遊びの提供に努めた。また、地域の子育て情報を取りまとめ、情報カレンダーを発行した。アンケートを実施し、ニーズの把握とサービス改善に努めた。</p> <p>子育て支援事業として、未就園児を対象に幼児クラブを開催しているが幼児クラブの利用者が増えている。</p> <p>児童健全育成事業として各種大会や講座を企画し、遊びを通して児童の健全育成に努めた。</p> <p>地域組織活動支援として、母親クラブの育成に努めた。</p> <p>障害者センターとの合築を生かし、日常的に障がい者との交流活動を行った。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p> <p>地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>事業の実施においても利用者のニーズを取り入れた方策が取られていると見受けられる。</p> <p>各施設でノウハウを共有するなどして今後もより充実した活動をしていただきたい。</p>
